

平成31年度 事業レビュー（行政改革推進委員会を活用した評価）実施スキーム（案）

<p>(1) 行政評価対象事業（たたき台）のピックアップ 任意事業・義務的経費、財源等による対象候補事業の絞り込み。</p>	<p>4～5月</p>										
<p>(2) 行政評価実施の通知【理事者】 ※ 実施の公表については、市長から行革委への諮問書により公表する。</p>	<p>5月</p>										
<p>(3) 担当係長ヒアリング 「現状、1番大事な仕事は何か？」 「敢えてスクラップするとしたらどの事業か？」 「それぞれ1個ずつ教えてほしい」…というレベル。</p> <p>↓</p> <p>(4) リストの作成 ①「どうしても残さなくてはならない事業」 ②「スクラップされても仕方のない事業」（20事業程度）</p> <p>↓</p> <p>(5) リストの精査 （4）②リストより行革委評価へ諮る事業の決定。 ※1 スクラップ対象事業ではあるが、行革委評価を論破できれば救済の余地は残す。 ※2 当然、予算査定ではスクラップ勧告の対象となる。</p> <p>↓</p> <p>(6) 行革委評価対象事業の決定【行革委】 ※3 1課に複数の事業が対象とならないよう配慮。</p>	<p>6～7月</p> <div data-bbox="906 546 1299 920" style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>第2次将来ビジョンの見直しスケジュールにあわせ、今後5年なりの財政計画のベースを作成。</p> <p>↓</p> <p>全庁的な共有</p> </div> <div data-bbox="1118 1088 1299 1133" style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>公表する情報</p> </div>										
<p>(7) (6) 対象事業のレビューシートの作成【担当課】</p>	<p>8月</p> <div data-bbox="1118 1205 1299 1249" style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>公表する情報</p> </div>										
<p>(8) 行革委評価の実施 (6)対象事業の事業説明【担当課】 「なぜこの事業が必要なのか」を説明。 ※4 説明方法は問わない。定められた時間内で説明する。</p> <p>評価シートによる採点【行革委】</p> <table border="1" data-bbox="331 1532 1323 1720" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">評価</th> <th style="width: 60%;">評価の理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A もっと伸ばすべき。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>B 現行予算で継続。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>C いい加減にしろ。見直せ。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>D 廃止以外ありえない。</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>評価結果速報による通知。 ※5 評価結果の取りまとめをその場で担当課へ通知する。</p>	評価	評価の理由	A もっと伸ばすべき。		B 現行予算で継続。		C いい加減にしろ。見直せ。		D 廃止以外ありえない。		<p>9月</p> <div data-bbox="1118 1621 1299 1666" style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>公表する情報</p> </div>
評価	評価の理由										
A もっと伸ばすべき。											
B 現行予算で継続。											
C いい加減にしろ。見直せ。											
D 廃止以外ありえない。											
<p>(9) 評価結果の集計リストの作成 「評価」及び「評価の理由」に基づく整理。 新年度予算査定において課題として担当課へ再度ヒアリング ※6 行革委評価において廃止勧告を受けたとしても予算要求は可能。 ただし、査定時に集計リストに掲げられた課題について解決していることが条件。</p>	<p>公表する情報</p> <div data-bbox="1118 1944 1299 1989" style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>公表する情報</p> </div>										